がん患者への支援を考える　～ＱＯＬの維持・向上をめざして～　

**記入例**

１　各テーマから、「なぜこの支援活動が必要なのか？」を推測しよう。

|  |  |
| --- | --- |
| １　シンボルリボンと啓発月間  **がんに対する理解不足、受診率が低い、他人事になっている。** | |
| ２　タオル帽子・ヘアドネーション  **抗がん剤の副作用により、ＱＯＬが下がっている。** | |
| ３　がんサロン・がん患者の会  **交流が心の支えになっている。孤独に陥りやすい。** | |
| ４　ヘルプマーク  **外見ではわかりにくい。** | 入浴着  **日常生活を取り戻し、自分らしく生きるため。** |
| ５　緩和ケア  **心と体の苦痛を取り除くため。ＱＯＬの向上。自分らしく生きるため。** | |

２　「がん患者への支援」に共通するキーワードを考えよう。（複数）

**理解、啓発、交流、思いやり、ＱＯＬ、想像力　　等。**

３　私達にもできる（または、興味を持った）支援活動について、アイディアをまとめよう。

**タオル帽子とシンボルリボンの作成・寄贈　　等。**

４　学習の振り返り（①事前学習、②発表ツアー、③理解が深まったこと、④全体の感想）

1. **実際にがんサロンに行き、インタビューをすることができた。**
2. **事前にテーマ別グループで話し合いをし、準備することができた。**
3. **初めて知ったことばかりだった。正しい知識が必要だと思った。**
4. **社会全体でＱＯＬの維持・向上に取り組むことが大切だと思った。**

＜自己評価＞

・事前学習や発表に意欲的に取り組むことができた。　　　　　　　Ａ・Ｂ・Ｃ

・がん患者の支援に興味・関心が高まった。　　　　　　　　　　　Ａ・Ｂ・Ｃ

・がんを他人事ではなく身近な問題として考えることができた。　　Ａ・Ｂ・Ｃ